

字幕システム 使用方法

2015年4月13日版

京都大学 河原研究室

はじめに

- この字幕システムは、インターネット経由でアップロードされた音声に対して、音声認識により自動的に書き起こしを行って、字幕を作成するものです。
- 字幕ファイルはそのままダウンロードできるほか、オンラインの字幕エディタを使用して編集を行うこともできます。

使用手順

1. ファイルのアップロード
↓ (メール通知)
2. 使用条件に同意
↓ (メール通知)
3. システム上で字幕作成処理
↓ (メール通知)
4. 字幕ファイルのダウンロード
5. 字幕のオンライン編集

ファイルのアップロード

- 音声・映像ファイル(1個)
 - 認識対象の音声の含まれるファイルを指定して下さい。
- テキスト系ファイル(任意, 5個まで)
 - 音声と関連した内容のテキストをあわせてアップロードすると, 音声認識の性能が向上します。
- 連絡先メールアドレス
- コンテンツのスタイル
 - 講演と討論を選ぶことができます。DNNの選択肢がある場合, 一般的にこちらの方が性能が上です。
- 話者の人数
 - 1人か複数かを選びます。1人の場合, 話者適応処理を行うため性能が向上します。
- 背景音楽
 - 有りか無しかを選びます。有りの場合, 音楽区間の除去処理を行います。
- メモ(任意)

同期限定モード

- 通常のモードは音声を一から書き起こします
- **同期限定モード**は、あらかじめ(人の作成した)書き起こしがある場合に、書き起こしと音声との同期処理を行います
 - 同期は文(句点)単位です
 - 字幕として出力されるのは与えられた書き起こしの内容で、音声認識結果ではありません
 - 各文ごとに発話時刻が推定されて、字幕の表示タイミングとされます
- テキスト系ファイルは**必ず1つだけ**与える必要があります

使用条件に同意

字幕自動生成システム

192.168.1.244/caption/start?token=qAqIqRokrgWkTRjRAXmTh_

処理開始の確認 - 字幕自動生成システム

登録されている次のジョブを開始します。

ID: ID
Description:
Email:
Music: no
Speakers: 9
Style: lecture
SyncOnly: yes

開始するには「同意事項」にチェックを入れた上で、[処理開始] ボタンを押してください。
そのメールに記載されている URL をクリックしたと、字幕生成処理が開始されます。

同意事項

- この字幕作成システムの機能を理解しました。
- 完全な字幕が待たれないことを理解しました。
- 提供するデータに機密情報、重要な個人情報を含みません。
- 提供するデータ情報に関するプライバシーポリシーに同意します。
- 字幕の使用について運用者は一切の責任を追いません。
- 提供するデータを運用者が研究目的に使用することに同意します。

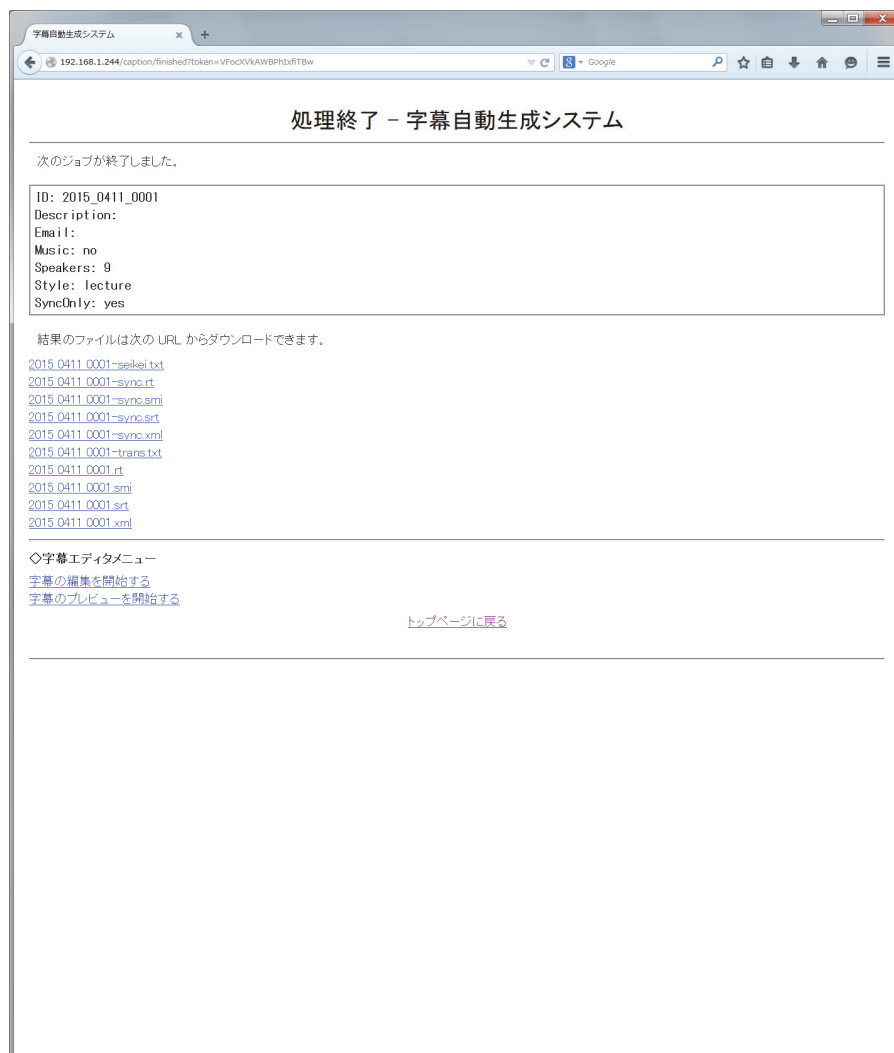
[トップページに戻る](#)

- アップロード完了後に送られてくるメールにURLが記載されています
- このURLにアクセスするといくつかの事項に同意を求められますので、全て同意(チェック)の上で処理開始ボタンを押して下さい
- これにより、システム上で作成処理が開始されます

字幕作成処理

- 字幕作成処理は全自動で行われます
- 処理が終了するとメールで通知されます
- 処理は登録順に行われるため、多数の登録があると時間がかかることがあります
- 何らかの事情でエラーとなった場合も通知されます

字幕ファイルのダウンロード



- 作成処理完了後に送られてくるメールにURLが記載されています
- このURLにアクセスすると、作成された各種ファイルをダウンロードすることができます
- エラーの場合はこの画面でエラーと表示されます
- 字幕エディタメニューからは、オンラインで字幕を編集することができます

字幕ファイルの種類

- **.srt**ファイル
 - YouTubeや字幕ソフトウェアで使用されます
- **.smi**ファイル(SMIL形式)
 - Windows Media Player等で使用できます
- **.rt**ファイル(RealText形式)
 - RealPlayerで使用できます
- **.xml**ファイル(本システム用XMLファイル)
 - 本システムで字幕の形式変換を行うために使用する、独自の構成のXMLファイルです
- **-sync**と名前にある字幕ファイルは同期限定モードのみの出力で、与えられたテキストファイルに字幕タイミングを付与したものです

その他出力ファイルの種類

- **-trans.txt**というファイルは、システムによる音声認識結果そのものです
- **-seikei.txt**というファイルは、音声認識結果に文の自動整形を行ったもので、通常モードではこちらが字幕に使用されます

字幕エディタ

- 字幕のダウンロード画面から字幕エディタを起動して、そのまま編集することができます
 - サーバからJavaアプレットがダウンロードされます
 - アプレットには有効な署名がないため、最近のJavaでは実行がブロックされます。これを解除するには、Javaのセキュリティ設定で、字幕システムを例外サイトに登録しておく必要があります（Windowsではコントロールパネルから設定できます）。
- 操作については字幕エディタマニュアルをご覧ください